

▼...メーデーを意義あらしめよ！

▼大示威運動を敢行せよ！

▼労働者を祝福し生産者たるを誇れ！

吾等の日メーデーは来る。

全世界の労働者の國際的労働祭は来る。

此日こそ吾等労働者が日頃社會の不正、資本家の攻壓に抗議し思ふ存分其の所懐を吐露し労働者の偉力の前に彼等を戦慄せしむるの日である。

今より約四十年前アメリカの労働者が一切を投げ捨て、『今日より後、一人の労働者

も八時間以上働くまい、八時間の労働、八時間の修養、八時間の休息』斯ふ叫んで大なる奮闘と尊い犠牲の後に勝ち得た事實を記念するの日である。此の運動の爲めアメリカの労働者が一齊にあらゆる部門の労働を止めて、此處の街、かしこの廣場に労働歌を高唱しつゝ叫んだ日こそ五月一日である。

現在倫敦に巴里に伯林に紐育は無論、日本に於

メーデーに参加せよ！ 芝公園へ！

ても東京、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸と小さな町でも年々と盛に示威運動を行ひつゝある、これこそ彼等に對して定期的の意志表示の日である。

實に彼等の攻壓と、社會の不正とに依る奴隸的境遇の脱却を更に強めるの日である、即ち階級意識の表現を更に強め新たならしむるの日である。吾等萬國の労働者は更に意識を

強め眠れるを打ち、覺めざるを起たしめて、前進の日である。老ひも若きも、男も女も吾等労働者として、團結の偉力と平和と友愛との精神を明白に表示せねばならぬ、新しき希望と欲求を鼓舞し彼等の不正、不義の心膽者を寒かしむるの日である。日本に於ける第七回のメーデー吾等の日は来た、集れ、歌へ、叫べ、動け、吾等の勝利の前に彼等を屈服なさせよ。

▼...一切はメーデーの爲めに！

▼...労働者よ團結せよ！

▼...メーデーを祝福せよ！

主催 **關東労働組合會議**

都下 四十餘團體